

岡谷市で出生された方の保護者の方へ
臨床研究にご協力をお願いいたします

2018年1月18日

「母子保健情報を活用した子どもの精神健康問題の早期発見と早期支援—長野県岡谷市における悉皆的コホート研究—」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3905
研究課題名	母子保健情報を活用した子どもの精神健康問題の早期発見と早期支援—長野県岡谷市における悉皆的コホート研究—
所属(診療科等)	信州大学医学部精神医学教室
研究責任者(職名)	篠山大明(准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022年3月31日(西暦で記載)
研究の意義、目的	母子保健情報を活用することで子どもの精神健康問題を発見することを目指します
対象となる患者さん	2011年4月2日から2012年4月1日に出生し、岡谷市で乳幼児健診をお受けになったすべての方
利用する診療記録／検体	信濃医療福祉センターの情報(年齢、性別、診断名、初診日、心理検査結果)、岡谷市の情報(母子保健情報[乳幼児健診のデータ等])
他機関への試料・情報の提供方法	暗号化電子媒体の直接手渡し
研究方法	2011年4月2日から2012年4月1日に出生した子どもの母子保健情報と信濃医療福祉センターで就学までに把握された精神健康問題の関連を明らかにします。
共同研究機関名	信濃医療福祉センター(責任者:金子和可子) 長野県精神保健福祉センター(責任者:小泉典章) 岡谷市(責任者:百瀬ひろみ) 長野県諏訪保健福祉事務所(責任者:高橋尚子)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:篠山大明
問い合わせ先	氏名(所属・職名):篠山大明(信州大学医学部精神医学教室・准教授) 電話:0263-37-2638

既存の記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である信州大学に提供されます。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。